KOMAZAWA UNIVERSITY AND KOMAZAWA JUNIOR COLLEGE

茨城県同窓会会報
常陸　二号

「地区活動を大切に」

会長　松浦 好道
勝田高等学校校長
昭和35年文学部卒

「新たなる入会の呼びかけ」

会長　松浦　好道

茨城県同窓会も、会員皆様の献身的なご尽力と溢れる熱意とにより手探りから出発し、りっぱに発会に辿りつくことができました。関係された方々に深く感謝申し上げます。入会された同窓生は各地区で活躍されておりますが現在県内に約三三〇〇名の卒業生がおられ五二〇名の卒業生が加入頂いております。今後は一人でも多くの同窓生にご理解をいただき、共に仲間としてご参加いただけるよう努力することが当面の課題と存じます。時代のキーワードは世代を越えた情報のネットワークであることは言うまでもありません。それには各市町村単位で同窓生に直接呼びかけ地区毎に組織固めをすることが大切かと思います。いわゆる「草の根」運動ほど効果的で力強いものはないと思います。地区活動も活発になり、四月には県西地区のバーベキュー大会や美野里町での中畑清さんをお呼びしての野球教室等も計画されております。皆さんも御家族づれで是非参加してください。

「春の大イベント」決定！

「同窓の皆様、県西地区へ遊びに来て下さい。」

副会長　染谷　泰雄

昨年発足した同窓会の県西地区の最初の行事"新年会"は例年通り家族連れでにぎやかに終了致しました。

そして第2の企画が4月11日に行われる『バーベキュー大会』です。今回のテーマは『茨城を食し、茨城を飲む』と銘打って駒澤営友会（中畑清会長）と共催致します。肉、魚介、野菜、飲み物全て茨城のものを使用し、地元ならではの企画を考えております。一例を揚げれば豚の丸焼き、コンニャク作り等。子供たち向けにはテレビでおなじみのストラックアウト。大人向けにはフォークコンサート。商品も多数取り揃えております。また県西あすなろの里は日本一の茨城自然博物館と隣接しております。

県西地区は夫婦、子供、家族と共に歩む同窓会を心掛けて活動してゆくつもりです。同窓のご友人の方でも歓迎致しますのでたくさんお誘い合わせの上御参加ください。

準備は我々に任せてください。

（別紙御参照下さい）

「中畑　清」少年野球教室

石岡旃檀林会　会長　竹内　昌信

石岡旃檀林会では、4月19日に「中畑清」少年野球教室の誘致を決定し、準備体制を整えています。この野球教室は美野里町からの正式要請を受けて、石岡旃檀林会や茨城営友会が昨年から調整を進めてまいりました。この企画に駒澤営友会の会長である中畑清さんも快く賛同してくださり、町長はじめ野球関係者はもとより、広く一般の方々も楽しみにしております。

また、野球教室の後、中畑清さんと地元OB・OGを交えた交流会も計画しています。中畑さんは多忙な日程を精力的にこなしながら、箱根駅伝をはじめ、母校活躍の場面には必ず応援に来てくれます。このことが、現役学生や大学関係者、そして我々OBにとって、どれほど励ましになっていることか、本当に素晴らしいことです。

これからも、駒澤大学のOB・OGとして、地元と駒澤を結ぶ接着剤になれるよう、みんなで頑張りましょう。

「中畑　清」少年野球教室
主催美野里町

美野里町教育委員会
美野里町スポーツ少年団
後援　駒澤大学茨城県同窓会
駒澤大学石岡旃檀林会
駒澤大学茨城営友会
美野里町少年野球連盟
協賛　美野里ライオンズクラブ
期日　平成10年4月19日(日)
午後1時～午後3時
講師　中畑清
・駒澤大学野球部OB
・元読売巨人軍(選手・コーチ)
・スポーツコメンテーター
※巨人軍コーチ時代は、長嶋監督の特命により、松井ゴジラを中畑の自宅に寄宿させながら、個人レッスンを担当し、新人ゴジラを現在の大物ゴジラに育て上げた。
会場　美野里町希望ケ丘運動公園グラウンド(雨天:屋内体育館)
人員　実技指導は百人程度(ただし見学は自由)

中畑清を囲む交流会

石岡旃檀林会と茨城営友会では、「中畑清を囲む交流会」を、併せて開催します。この機会にOB・OGの皆様が御参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

一、日時　平成10年4月19日(日)
午後3時30分から
二、会場　ホテルグランマリアージュ
(石岡駅前)〇二九四ー二二ー四一〇〇
三、会費　大人一〇、〇〇〇円
四、人員結婚式ハイシーズンのため、会場の都合上先着50名で締め切らせていただきます
申込先　駒沢大学石岡旃檀林会　代表幹事　岩城正志までFAXでお願いします。
石岡市府中一ー五ー八　石岡商工会議所内（締切：三月三十一日）
FAX　〇二九九ー二二ー六三二一

県各地区で「新春の集い」開催

駒澤大学茨城県同窓会
県南ブロック「新春の集い」

昭和四十九年　経済卒　田角　敏雄

平成十年一月三十一日(土)午後六時から土浦市の「ホテルマロウド筑波」にて県同窓会設立以来はじめての県南地区による「新春の集い」を開催しました。

茨城県同窓会の県南地区は、土浦市部・つくば支部・石岡支部・竜が崎支部の四支部で構成されており、「新春の集い」を実施するにあたり、昨年末から数回の打ち合わせをしながら互いに協力し、準備を進めてまいりました。

当日は一色副会長が風邪のため出席できず、代わって竹内昌信氏(石岡)による主催者あいさつ、市村稔氏(つくば)の乾杯の音頭、箱根駅伝のビデオ報告があり、和気あいあいのうちに「新春の集い」が始まりました。そして宴もたけなわというところで、目玉企画としてチャリティオークションが染谷季和氏と神原俊行氏の二人によって進められ、サインボールからバット、ユニフォーム、色紙、箱根駅伝の帽子等全商品がなくなり最後には会場に備え付けてあった駅伝応援用の幟旗まで売れてしまいました。収益金は福岡先生の「カンボジアに学校を設立」と「土浦市社会福祉事業」に寄贈しました。

当初、同窓会にはじめて参加する会員の方もいて戸惑った様子でしたが、宴も終るころにはすっかり打ち解け和やかな雰囲気となりました。最後の締めは、参加者のなかで一番若い男女三人による三本締め、全員が一体となって校歌を歌い上げ、次回の再会を期して別れました。

県南地区新春会『最後の締め』

県央・県北・鹿行地区

合同賀詞交歓会 事務局長　南波　哲龍

年明けと共に、母校駒大・箱根駅伝が、マスコミを通して、われわれの茶の間に飛び込んできた。全国十五万人を越えるOBの応援がありそして様々に燃えた。

こうした所属感は、人の和を大切にする社会で、欠くことの出来ない「小さくて、大きな」構成行為である。集まることによって大変な力になることは、周知の通りです。

そんな役割を、母校同窓会本部もわれわれ会員も、茨城県同窓会に期待している訳です。今年の新春交歓会は、そんな思いの中から計画してみました。

第一部の「交歓会」には、申し込み当初は、三十一名でしたが、風邪や急用で欠席者が多く、結果的には、十六名でした。自己紹介は、時間に余裕があり、在校中のサークル活動や生活実態に花を咲かせました。校歌の大合唱にて解散。

第二部はゴルフ大会でした。天候同様に、晴れやかにスタートして楽しみました。次回のハンデも確定いたしました。

今回は、会場への道案内に、駒大の「のぼり旗」を押し立てましたので、迷わず一直線に会場に来られたと好評でした。

紅一点の参加になった有賀さんには、一寸と淋しい思いをさせましたが、次回は、OG姉たちの参加を期待しています。

県西地区新年会に参加して

平成元年度 法学部卒　田神 直人

前々回、前回と参加して、今回で三回目になります。この間、私自身も結婚し子供が生まれました。新年会は家族で参加してもだいじょうぶとのことだったので、今回は、妻と子供をつれて参加しました。(一月二十五日開催)

大学を卒業して、学友達とばらばらになりだんだんと大学のことを忘れかけてしまいそうな折に、このような機会があることを大変うれしく思っています。近くに卒業生がいたということ。色々な職に就いている人との出会いがあること。そして世代を越え初対面でも同じ学び舎で学んだという親近感があるためか、色々な話ができ他人の気がしないということ。私にとっては大変有意義であり、家族そろって参加できることを誇りに思います。

今後もこういった機会のあるごとに積極的に参加していきたいと思っています。

◆イベント報告◆

『ふれあいの里バーベキュー大会』水戸地区

昭和五十六年　経済卒　小野瀬 真

平成9年10月12日日曜日天気晴れ。茨城県のほぼ中央に位置する、常北町の藤井ダムふれあいの里において水戸地区主催によるバーベキュー大会が行われました。

ふれあいの里　キャンプ参加者

ここふれあいの里はキャンプ場、バンガロー、そしてテニスコートも併設されている町営施設で休日ともなれば老若男女を問わず家族連れ学生などで賑わいます。当日は日頃の行いがよかったのか？天候にも恵まれて本当に楽しい一日となりました。その日の参加者は前日から家族連れでテント持参でやってきた自称アウトドアマンの県西地区の染谷氏、バンガローで家族連れで宿泊し、前日の酒が少し残っていた県南地区の神原氏、そして神原氏の大学時代からの友人でわざわざ東京から遊びに来てくれた遠田氏と中田氏、土浦から参加してくれた大部氏、水戸からは私を含め吹野氏、綿引氏の計大人11名(内奥様3名)子供多数(多すぎて分かりません)でした。

男だけの参加ですとどうしても固くなりがちな雰囲気も奥さんや子供達が加わることで場の空気も和み皆和気合い合いと時の経つのを忘れ大いに飲んで食べて話すことができました。その日染谷氏が作ってくれたトン汁といったら口では表せない程で、どうして外で皆んなで食べる料理はこんなにおいしいのだろう？とつくづく感じました。

子供達はといえば、昔懐しいオモチャの入った紙製のくじ引きに夢中になり、バーベキューに来ていた見知らぬ子供達も加わって、大いに盛あがっていました。

会も終盤になった頃、我が同窓会の事務局長である南波先生と、その御子息、御嬢さんも加わり記念撮影をして楽しかった会も幕となりました。

当日水戸地区からは私と吹野氏、綿引氏、南波先生の計四名の出席でしたが次回はもっと多くの卒業生とその家族の方々に気軽に参加していただける会を設け、皆様と親睦を深めたいと思います。

箱根駅伝応援記

昭和六十一年 経営学部卒　美野里町　石川 裕行

今年のお正月は、いつもの年とは違うお正月を過ごしました。例年ですと酒をひたすらのんでゴロゴロとしておりましたが今年はかねてからの計画で我が母校の箱根駅伝のゴールを東京、大手町に応援に行くことにしました。

前日の往路は第2位でしたので、もしかしたらトップで大手町に帰ってくるのではないかと期待しつつ東京に向いました。ゴールは午後一時の予定なので、少し早いと思いつつ午前十一時頃大手町に到着すると、既に応援指導部ブルーペガサスの応援も始まっており盛り上がっていました。選手が近づくにつれて応援のボルテージも上がり母校の最終走者が通過する頃は正に最高潮でした。成績についてはすでにご存知の通り総合第2位と来年に夢をつなぐものであり来年は是非優勝のテープを切る瞬間を大手町で迎えたいものです。お正月を楽しく過ごすには箱根駅伝を応援するのが一番です。TV観戦も結構ですが、最高の気分を味わうなら、大手町のゴールの応援に限ります。来年のお正月には是非最高の気分を味わいましょう

大手町応援メンバー

中畑氏と荻沼雅史君（荻原雅光の長男）大手町応援懇親会で

◎会報名決定

編集部一同討議の結果、会報名は『常陸』に決まりましたことをご報告申し上げます。

《事務局よりお知らせ》

※住所等が変わった時は・・・

本部事務局および各地区連絡先までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

※会費納入のお願い

会費（二年間で五〇〇〇円）未納の会員の皆様には、同封の払込み用紙（郵便局）で御送金、もしくは、事務局本部へ御連絡下さい。

「茨城県同窓会」　入会の呼びかけ

現在約四千名の卒業生の皆様が県内におります。又毎年新たに社会に出る新卒者、県外からの移動で茨城県に来るOBも多数あることと思います。

どうぞお気軽にお誘い合わせの上御入会下さい

新規加入は二千五百円です。(四月より一年分)

お問い合わせ、御質問等何なりと事務局本部、各地区連絡先に御連絡下さい。

駒澤大学茨城県同窓会連絡先

【事務局本部】南波哲龍
〒三一一—〇一　茨城県那珂郡後台一二八二—一
電　話　〇二九四（七二）二九八五
ファックス　〇二九（二九五）五四九九

【県央地区】吹野　明
〒三一一—四一　水戸市河和田三—二五一七—一〇
電　話　〇二九（二五一）二九四〇

【県北地区】吉川道隆
〒三一八　高萩市安良川六八六
電　話　〇二九三（二四）〇八三三
ファックス　〇二九二（二二）三三四〇

【鹿行地区】高橋量光
〒三一一—三八　行方郡麻生町石神一一一八
電　話　〇二九九（七三）三七四六

【県南地区】神原俊行
〒三〇一　竜ケ崎市川原代町五二三—四
電　話　〇二九七（六六）七五一四

【県西地区】染谷秀和
〒三〇六—〇四　猿島郡境町九五七—五
電　話　〇二八〇（八七）〇四一八
ファックス　〇二八〇（八七）〇八一二

<本年度全国駒澤大学同窓会設立予定>

3月28日　台湾同窓会支部設立総会
5月23日　佐賀県同窓会支部設立総会
6月13日　神奈川県同窓会支部設立総会
7月11日　北海道同窓会支部設立総会
7月26日　三重県同窓会支部設立総会
(他)
埼玉県、群馬県、愛媛県で年内に同窓会支部設立予定です

編集後記

同封の「駒澤大学を応援する会」のお礼状にありますよう今回ののぼり旗製作にあたり茨城のOBの有志の皆様より約二十六万円の御寄付を賜りました。紙面をおかりし、深くお礼申し上げます。来年の駅伝の応援ではバスを仕立てる予定です。御家族皆様でお正月に大手町に遊びに来て下さい。お互いに駒澤大学を卒業したOBと言うことで母校の興隆を願い、また、互いの人生の成功を願いつつコミュニケーションの場として同窓会を御利用下さい。

H.H.